

令和元年度 河北町新しいまつり支援事業実施団体一覧

(単位:円)

| No | 団体名 | 事業名 | 実施期間 | 補助額 | 事業内容 |
|----|-------------------------|--------------------------------|--------------|---------|--|
| 1 | 特定非営利活動法人元気netかほく | 第4回 かほく音楽祭 | 1/19 | 150,000 | 中心街のみならず町全体を盛り上げるため、収容人数の多いサハトベに花ホールで、河北中学校吹奏楽部、谷地中部小学校マーチングバンド、溝延桜堤清流太鼓(溝延小学校第4学年)、J-SNIPER、アンサンブル・ルポゼの5団体でのジョイントコンサートを開催した。溝延桜堤清流太鼓とアンサンブル・ルポゼは初めての参加となり、これまでにないジャンルの団体が加わったことで、変化に富む内容となった。 チャリティーコンサートとし会場に募金箱を設置し、集まった募金は、全額を「赤い羽根共同募金」に寄附した。 |
| 2 | 第13回未来を築く愛の募金inかほく実行委員会 | 中心街活性化事業 第13回未来を築く愛の募金inかほく | 8/25 | 150,000 | テレビ番組に協賛したチャリティーイベント「24時間テレビ 愛は地球を救う」の募金活動に合わせ、一日を通して世代を問わず楽しめるようステージイベントや催し、出店などを企画した。特に、特産品であるスリッパを活かした「全日本スリッパ飛ばし選手権」では、誰でも参加しやすい内容にし、町内外から多くの参加があり町のPRにもつなげることができた。 様々なイベントを実施することで、中心街活性化のために幅広い世代が集える場の創出に努めた。 |
| 3 | 谷地南部地区区長連絡協議会 | 河北中央公園に鯉のぼりと武者絵幟を掲げる事業 | 4/26 ~ 5/30 | 150,000 | 南部地区に位置する河北中央公園に65匹の鯉のぼりと、武者絵幟を掲げて子どもたちの健やかな成長と出世を願うとともに、中央公園に鯉のぼり等を掲げ、掲げる会を祝う玉こんにやくの振舞いで来園者を増やし、町全体の活性化を図った。 また、町内全部の幼稚園、子ども園の年長児に「鯉のぼり塗り絵」を描いてもらい、ふれあい館に展示した。 地域住民と子供たちにやすらぎと夢を与え、地域はもとより町全体の活性化につなげた。 |
| 4 | かほく地域創造青年会議 | 一夜限りのかほくうまいもの横丁 | 8/3 | 150,000 | 町内の飲食店、小売店、農業従事者、各種団体等が出店し、河北の“うまいもの”を楽しむ「一夜限りのかほくうまいもの横丁」を実施し、世代や業種を超えたつながりをもたらした。 また、「よるのどうぶつえん」とタイアップしたり、「スリッパ飛ばし大会」を開催し、町内外の幅広い世代が参加できるイベントづくりを行い町の賑わい創出を図った。町内の特産品を使うこと、町内の飲食店の協力も得て農商工の連携を行うことで、地域資源を活用した事業展開を図った。 金券による販売を実施し、安定した事業収入が可能となり補助金に頼らない事業運営を行った。 |
| 5 | 河北歩こう会 | 秋のさんま祭りとうオーキング | 9/20 ~ 10/18 | 100,000 | どんがホールで、サンマやホタテなどを炭火焼き、飲食しながら地域の交流、「食」と「運動」の大切さの啓発を図った。体験会のチラシを配りながらさんま祭りを開催したことで、まちなかの賑わいづくりに努めながら、参加者の増員につなげた。 また、ノルディックウォーキング体験として、初心者には会員がボールの使い方を教えながら、河北町健康の森から畑中地区を経由して戻る約4km、90分のコースを歩き、会員と初心者の交流を図った。 |
| | | | 計 | 550,000 | |